

江の島



しくみ

- 北野天満宮 342.14km - 江島神社中津宮 - 浮島稲荷神社 342.14km
- 大神神社拝殿 342.06km - 江島神社辺津宮 - 浮島稲荷神社 342.06km
- 文子天満宮 **342.06km** - 江島神社辺津宮 - 浮島稲荷神社 342.06km
- 鴨習太神社 363.745km - 江島神社奥津宮 - 湯殿山神社御神体岩 363.745km

しくみ詳細

- 北野天満宮 342.145km - 江の島中津宮 - 浮島稲荷神社 342.145km

左極

北野天満宮

北野天満宮の創建は、平安時代中頃の天曆元年（947）に、西ノ京に住んでいた多治比文子や近江国（滋
しくみ ～ピンポイントカバラ～「鎌倉時代編」2017

賀県) 比良宮の神主神良種、北野朝日寺の僧最珍らが当所に神殿を建て、菅原道真公をおまつりしたのが始まりとされる。その後、藤原氏により大規模な社殿の造営があり、永延元年(987)に一條天皇の勅使が派遣され、国家の平安が祈念された。この時から「北野天満天神」の神号が認められ、寛弘元年(1004)には一條天皇が行幸するなどして崇められてきました。現在、全国各地におよそ1万2000社あるとも言われる。京都市上京区馬喰町

中道角

江の島中津宮

市寸島比賣命をお祀りしています。中津宮は、もとの上之宮で、文徳天皇仁壽三年(853年)に慈覚大師が創建。元禄二年(1689年)に、五代將軍・徳川綱吉により、本殿・幣殿・拝殿からなる権現造りの社殿が再建されました。

江島神社について

かつては、島全体が神仏混淆の霊地として信仰を集めた。江島神社は、552年、欽明天皇の勅命で、島の岩屋に宮を建てたのがはじまりとされる。海運、漁業、交通の守護神として祀られ、御窟(おんいわや)を本宮、奥津宮を本宮御旅所、中津宮を上之宮、辺津宮を下之宮と呼んでいた。文武天皇四年(700年)に、役小角が、江の島の御窟に参籠して神感を受け、修験の霊場を開き、これに続き、泰澄、道智、弘法、安然、日蓮などの名僧が、御窟で次々に行を練り、高いご神徳を仰いだと伝えられている。そして、弘仁五年(814年)に空海が岩屋本宮を、仁壽三年(853年)に慈覚大師が上之宮(中津宮)を創建。1182年(寿永元年)、源頼朝が文覚に命じて、奥州平泉の藤原秀衡調伏祈願のために弁財天を勧請したときをその創建とする説もある。建永元年(1206年)に慈覚上人良真が源實朝に願って下之宮(辺津宮)を創建。その後、慶安二年(1649年)に仏教との習合により、江島神社は金亀山与願寺と号した。明治の神仏分離によって「江島神社」と呼ばれるようになった。



右極

浮島稲荷神社

祭神は「宇迦之御魂命」「天熊之大人神」。神池の大沼には大小の葦の島が風や流れに関係なく浮遊し、江戸時代には国の数32あり、その動きで吉凶を占っていたとされる。沼は白竜湖とも呼ばれ弁財天が祀られている。大円寺『朝日嶽縁起』(1505年)によると、朝日岳の麓に御手洗の「大富沼」があると記されている。

白鳳9年(681)役の小角(役の証覚・役の行者)が弟子の覚道を連れて出羽路に来た折、大谷川(朝日町大谷)のほとりで梵字が記された板碑が流れくるのを見つけ、川をさかのぼり、60余りの島が浮遊する神池大沼を見つけた。湖畔に浮島稲荷大明神を祀り、弟子覚道を別当(大行院)とし朝日岳修験が行なわれた。建久4年(1193)には寒河江荘地頭となった大江広元の進言により源頼朝の祈願所になり、その後も大江家、徳川家、最上家にも祈願所として崇敬された。国指定名勝。

山形県西村山郡朝日町大沼

■ 大神神社拝殿 342.06km - 江島神社辺津宮 - 浮島稻荷神社 342.06km

■ 文子天満宮 342.06km - 江島神社辺津宮 - 浮島稻荷神社 342.06km

大神神社拝殿

神武東征以前より纏向一帯に勢力を持った先住豪族である磯城彦が崇敬し、代々族長によって磐座祭祀が営まれた日本最古の神社の一つで、皇室の尊厳も篤く外戚を結んだことから神聖な信仰の場であったと考えられる。旧来は大神大物主神社と呼ばれた。

三輪山そのものを神体（神体山）としており、本殿をもたず、江戸時代に地元三輪薬師堂の松田氏を棟梁として造営された拝殿から三輪山自体を神体として仰ぎ見る古神道（原始神道）の形態を残している。三輪山祭祀は、三輪山の山中や山麓にとどまらず、初瀬川と巻向川にはさまれた地域（水垣郷）でも三輪山を望拝して行われた。拝殿奥にある三ツ鳥居は、明神鳥居3つを1つに組み合わせた特異な形式のものである。三ツ鳥居から辺津磐座までが禁足地で、4～5世紀の布留式土器や須恵器・子持勾玉・白玉が出土した。三輪山から出土する須恵器の大半は大阪府堺市の泉北丘陵にある泉北古窯址群で焼かれたことが判明した。



摂社の檜原神社は倭姫命が天照大神を磯堅城の神籬を立てて磯城の巖櫃の本にはじめて宮中の外に祀った「倭笠縫邑」の地であると伝えられ、元伊勢の始まりの地となっている（垂仁記二十五年三月条）。また、作者不詳の能「三輪」ではキリ（終りの部分）の歌に「思えば伊勢と三輪の神。一体分身の御事。いわくら（磐座・言わくら）や」の言葉があり、伊勢神宮の元であることが伺える。

奈良県桜井市東区三輪 1422-24

文子天満宮

文子天満宮の御祭神、菅原道真公は、太宰府への左遷の後、失意のうちに亡くなられました。その後天候不順や政治の混乱が続き、人々はそれらの災いを道真公の怨霊が原因だと恐れられました。

菅原道真公の乳母（うば）をつとめていた多治比文子（たじひのあやこ）は、自分の家の庭に小さな祠をもうけ、道真公を拝んでおりました。そんなおり、天慶5年（942）道真公は多治比文子に北野の右近の馬場（現在の北野天満宮の地）にまつてもらいたいと託宣（お告げ）され、天暦元年（947）に北野天満宮が鎮座されました。

このように北野天満宮が創建されるきっかけをつくったのが、多治比文子だったのです。

当社が「北野天満宮の前身神社」と称する由縁であり、文子天満宮は菅原道真公を「天神」としてわが国で最初におまつりをした神社であることから、「天神信仰発祥の神社」と位置づけられます。

京都市下京区間之町通花屋町下る天神町 400

江島神社辺津宮

田寸津比賣命たぎつひめのみことをお祀りしている。土御門天皇 建永元年（1206年）、時の将軍・源實朝が創建。延寶三年（1675年）に再建。

大沼浮嶋稻荷神社 ※上記参照

■ 鴨習太神社 363.745km - 江島神社奥津宮 - 湯殿山神社御神体岩 363.745km

鴨習太神社

式内社。主祭神は饒速日命・天照地照彦火明命・櫛玉命となっているが、いずれも饒速日命の別名である。一帯が物部氏の勢力圏であったことから物部氏の祖神・饒速日命を主祭神としたものであるが、社名に「鴨」とあることから本来の祭神は賀茂氏に関する神であるとする説もある。相殿に高皇産霊尊を祀る。

大阪府南河内郡河南町神山

江島神社奥津宮

多紀理比賣命たぎりひめのみことをお祀りしている。多紀理比賣命は、三姉妹の一番上の姉神で、安らかに海を守る神様といわれています。相模湾を臨む岩屋（龍神伝説発祥の地）に一番近い奥津宮は、昔は、本宮または御旅所と称され、岩屋本宮に海水が入りこんでしまう四月～十月までの期間は、岩屋本宮のご本尊が、ここ御旅所に遷座したといわれています。藤沢市江の島



湯殿山神社御神体岩

湯殿山神社は、山形県庄内地方にひろがる出羽三山（月山・羽黒山・湯殿山）のうちの、湯殿山の中腹にある。湯殿山は月山に連なるものであり、湯殿山神社は、月山から尾根を西に8km下りた地点にあり、また、月山より流れる梵字川沿いにある。古来から修験道を中心とした山岳信仰の場として、現在も多くの修験者、参拝者を集めている。

湯殿山神社は、本殿や社殿がない点に大きな特徴があるが、もともと湯殿山は山岳信仰の対象であり、山自体に神が鎮まるものとして、人工的な信仰の場をつくることは禁じられてきたという。明治以前、三山において神仏習合の信仰が盛んだったころ、羽黒山は観音菩薩（現在）、月山は阿弥陀如来（過去）、そして、当時三山のうちに含まれていた葉山や薬師岳は薬師如来（未来）とされた。一方、湯殿山は「三山」というよりもそれらを超えた別格のものとして、大日如来とされていた。

こうして、出羽三山においては、観音菩薩・阿弥陀如来・薬師如来の導きにより現在・過去・未来の三関を乗り越え、大日如来の境地に至って、即身成仏を達成するという「三関三渡」の修行が行われることとなった。この修行においては、裸足で御神体（湯殿山）に登拝することが、大日如来と一体になる行為とされ、非常に尊ばれた。

山形県鶴岡市田麦俣字六十里山 7



備考

大江広元の大江家は、同じ天穂日命の後裔、野見宿禰が埴輪を制作した土師氏。菅原道真と祖を共にするので北野天満宮ともつながっておかしくない。実際、大沼浮島の下流にあたる大谷地区は菅原道真の側室一統が移り住んだ村である。広元は、平泉の藤原毛を滅ぼしたのちに出羽国を領地にし、永禄年間に最上家に滅ぼされるまで代々城主を務めた。

江の島の始まりの岩屋の中の本殿がどの位置かわからずつながりを調べられなくて残念だった。線を見るとわかるが中津宮はきちんと北野天満宮を向いている。辺津宮は大神神社を、そして奥津宮が北西に傾いているのは湯殿山神社と鴨習太神社を向いているからだろう。

江の島のような小島は磐座信仰時代には絶対的な聖地となっている。大沼浮島と同じ弁財天と龍神の島でもある。江の島神社以前から大切な場所だったのでだろう。